

情報処理科 3年A組

教科	商業	科目(単位)	電子商取引(4単位)	選択相手科目	原価計算
使用教科書	電子商取引(実教出版)				
授業形態	通常授業 ・ 分割授業 ・ T T				

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。

※T T (チームティーティング)とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

1 科目の目標

情報通信ネットワークを活用した商取引や広告・広報に関する知識と技術を習得させ、情報通信ネットワークを活用することの意義や課題について理解させるとともに、情報通信技術を電子商取引に応用する能力と態度を育てる。

2 科目の内容と授業の進め方

- ・電子商取引の模擬取引をします。また、静止画像、動画像、音声の取得方法と活用技法を習得し、それらの情報を統合するための技法を、実習をとおして身に付けます。
- ・電子商取引で模擬取引をする準備として、画像の作成・編集やウェブページ制作など、さまざまな作品を製作します。
- ・最後に各自が製作した作品で発表します。

3 学習の方法

- ・専門用語の意味を理解し、使い分けられるようにしましょう。
- ・理解できないことは、そのままにしないで必ず質問をしましょう。
- ・電子商取引の模擬取引をしますので、普段の生活からポスターや広告・Webページなどに目をおし、作品に生かせるようにしましょう。
- ・最後に各自で作品を製作し、発表します。普段からコミュニケーション能力を高めるよう努力しておきましょう。

4 課題・補習について

- ・ノートを定期的に点検します。ノートが未提出ということは、日々の取り組みが浅いということから、減点になります。
- ・授業時間内に実習作品が終わらない場合は、期限までに放課後等を使ってやり遂げてください。

5 この授業で取得可能な資格(検定試験)

特にありません

教 科	商 業	科目(単位)	電子商取引 (4単位)	選択相手科目	原価計算
-----	-----	--------	-------------	--------	------

6 年間の学習計画

月	単 元 名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4 5 6 7	第1章 情報通信技術の進歩と ビジネス 1. ビジネスの変化 2. 情報通信ネットワ ークの活用と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの諸活動において情報通信ネットワ ークを活用することの意義、情報通信技術の 進歩に伴うビジネスの形態の変化について理 解する。 ・インターネット接続サービスを提供するイン ターネットサービスプロバイダの役割と業務 について理解する。 	行動観察 提出物
	第2章 コンテンツの制作 1. ファイル形式 2. 図形 3. 静止画 4. 動画 5. 音声 6. 情報の統合	<ul style="list-style-type: none"> ・静止画、動画、音声をデジタル化する方式 の特徴及び各種ファイル形式の種類や特徴に ついて理解する。 ・入力装置やソフトウェアを活用して図形、静 止画及び動画を取得、作成、編集するための 技法を習得する。 ・入力装置やソフトウェアを活用して音声を取 得、作成、編集するための技法を習得する。 ・ソフトウェアを活用して図形、静止画、動画、音 声などの様々な情報を統合するための技法及 び統合した情報を情報通信ネットワークを 活用した商取引などに活用するための技法を 習得する。 	行動観察 提出物 前期中間考査
	第3章 ウェブデザインと広告・ 広報 1. ウェブページ制作 までの手順 2. ウェブデザイン設 計 3. ウェブページ制作 の基礎 4. ウェブページ制作 の応用	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブページの制作に対する要求を分析し、 それを基に企画・立案して制作する手順・方 法について理解する。 ・ウェブページの制作に必要な配色、構成、フ ォントの選択など、デザインに関する基礎的 な知識と技法を習得する。 ・企業広告、商品広告及び広報を行うウェブ ページを制作するための技法を習得する。 ・アンケート調査などに用いる双方向で情報を 送受信するウェブページ及びデータベースと 連携して動作するウェブページを制作するた めの技法を習得する。 	行動観察 提出物
8 9 10 11 12	第4章 ウェブページの公開 1. ネットワーク機器 の種類と機能 2. 公開の方法 第5章 1. 電子商取引のしく み 2. 企業間取引と企業 対消費者間取引 3. 電子決済のしくみ と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークを活用して商取引や広 告、広報を行うために必要なネットワーク機 器の種類と機能について理解する。 ・情報通信ネットワークを活用して商取引や広 告、広報を行うために必要なウェブサーバや メールサーバなどの各種サーバの機能につ いて理解する。 ・情報通信ネットワークを活用して商品売買や 金融取引を行う仕組み、電子商取引を始める ための手順及び電子商取引に関する法規につ いて理解する。 ・情報通信ネットワークを活用した企業取引と 企業、消費者間取引について理解する。 ・電子決済の仕組み及び電子商取引における電 子決済の意義について理解する。 	前期末考査 行動観察 提出物 後期中間考査 行動観察 提出物
1 2	4. 電子商取引システ ムの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬的な電子商取引のシステムを構築する課 題を設定し、第1章から第4章までで学んだ内 容と関連させて、実習を通して、商品広告、 商品販売、代金決済などに用いるウェブペ ージを制作し、公開するための技法の定着を図 る。 	行動観察 提出物 学年末考査